

F-mail

No.34
平成23年3月15日号

福井農林総合事務所だより

高志地区 農業活性化推進大会を開催しました。



福井農林総合事務所、高志農業改良振興会では、福井米の品質向上を目指し、さつき半ばの適期田植えや大粒化を進めてきました。今後さらに品質向上と付加価値向上を目指すため、平成22年12月4日(土)にJA福井市本店で「エコファーマーの推進」をテーマに高志地区農業活性化推進大会を開催しました。

大会では、エコファーマー認証の制度や環境にやさしい農業への取組の必要性について説明を行い、その後、全国でいち早くエコ農業の推進に取り組まれている福島県会津地域のエコ農業の推進やコメのブランド化について、全農福島 会津営農事業所の清野(せいの)米穀課長より、推進の具体的な内容、栽培方法(栽培指針の統一)や販売戦略、これまでの取組の成果、問題点について講演をしていただきました。

参加された200名の農家の皆さんは、エコ農業への理解を深めるとともに、エコファーマーによる米づくりについて進めるべきとの声も多く、管内のエコファーマーの推進に手応えを感じる大会となりました。



エコファーマー制度の説明
(農業経営支援部 徳堂主任)



エコファーマーによる米のブランド化
(全農福島 清野米穀課長)

大会では、高志地区エコ農業活動表彰式も併せて開催しました。

消費者に安全で安心な農産物を供給している、エコ農業の取組に優れた活動や先進的な活動を行ってきた方々の功績をたたえ、大会の中で表彰しました。受賞された方々は、福井県特別栽培農産物認証制度やエコファーマーの認証を受け、農産物に付加価値を付け販売するなど、地域で活躍されている方々ばかりです。これからのますますのご活躍を期待します。



受賞者

福井県福井農林総合事務所長賞
七瀬農遊会
(有)エッチージェイケイ

高志農業改良振興会長賞
(農)三留生産組合

管内の農業生産基盤の整備状況

1. 基幹的な水利施設の整備

開発課では現在、良質な農業用水の安定確保と排水の改良を図るため、農業用排水路の工事を実施しております。

「整備内容」

老朽化の著しい水路

- 地中へのパイプライン化(用水路)
- 新しいコンクリート水路(排水路)



【パイプライン工事の実施状況 河合春近西地区】

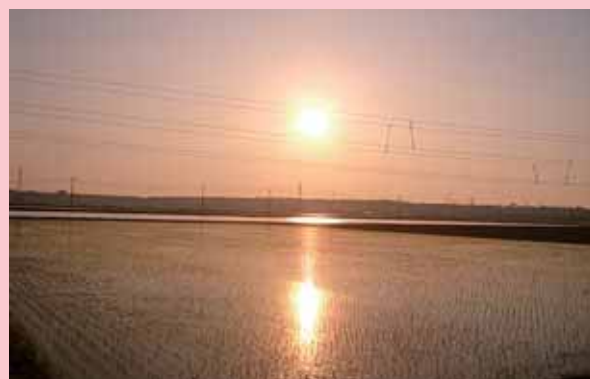
2. 生産性の高い農地の整備

整備課では現在、効率的で安定した農業経営に不可欠なほ場整備事業を中心に工事を実施しております。

「整備内容」

“狭小”なほ場

- 生産性向上を目指し大区画化(ほ場整備)
- ほ場内での末端用排水路の改修
- 営農目的に合わせた的確な整備(土地総)



【整備後の大区画ほ場 川西中部地区】



第1回 みどりと花の県民運動大会 in福井市が開催されます！

平成23年6月5日(日)に「みやま木ごころ文化ホール」をメイン会場とし「第1回みどりと花の県民運動大会in福井市」が開催されます。

この大会は国際森林年である2011年に従来福井県緑化大会を発展させ、みどりと花の県民運動大会として、平成21年春に開催された「第60回全国植樹祭」の会場となった福井市で開催するものです。全国植樹祭で培った「元気な森 元気なふるさとづくり」の理念を未来に引き継ぐとともに、県民参加による「緑と花のふるさとをつくる運動、元気な森をつくる運動、自然を知り伝える運動」の3つの運動につなげることを目的としています。

記念すべき第1回大会は福井市、(社)福井県緑化推進委員会と共に開催するもので、式典・記念植樹をはじめ、記念講演会、記念イベント、体験・展示コーナー、地元野菜、福井市認定加工食品などの販売、ふるまい鍋やおにぎり、緑化木・花苗の無償配布や、体験ツアーなどを予定しています。皆様のご来場をお待ちしております。

大会標語

「木々や花 緑いろどる
町づくり」

大会図画



管内トピックス

福井県農林漁業賞などの表彰式が行われました

2月15日、福井市内において平成22年度福井県農林漁業賞表彰式が行われ、農林漁業活性化部門で「有限会社ファームビレッジさんさん(福井市新保町)」が表彰されました。

「ファームビレッジさんさん」は、直売所の開設、地元米を使った米パンの製造・販売、さらに農家レストランを併設し、地域の食材の活用と伝統料理の提供を県内でもいち早く取り入れ、地産地消や食育の取組による地域貢献が高く評価されました。

また、農林水産省が実施した「食と農の『絆』づくり」において、「農事組合法人吉野ホタルの里ファーム」が優良団体に選定され、12月1日に内閣総理大臣官邸で鹿野農林水産大臣より表彰を受けられました。「吉野ホタルの里ファーム」は、緑肥を用いた安全・安心な米づくりや担い手づくり、集落機能の維持に向けた住民相互のふれあい機会の創出など、活力ある地域づくりが評価されました。

上記以外にも主な各農業賞を受賞された方は以下のとおりです。

農業賞の種類	受賞名	受賞者等
豊かな村づくり表彰	北陸農政局長賞	はんだ生産組合
北陸農政局男女共同参画優良事例表彰	北陸農政局長賞	高村 五月
第59回全国農業コンクール	優秀賞	(有)ファームビレッジさんさん
毎日農業記録賞	優秀賞	田谷 徹
//	福井支局長賞	五十嵐達子



(有)ファームビレッジさんさん
アオッサで西川知事より授与



(農)吉野ホタルの里ファーム
内閣総理大臣官邸で鹿野大臣より授与

がんばってます

新規就農者 佐々木 済(ささきわたる) 氏

今回は平成20年4月に就農し、福井市白方町で高糖度ミディトマト栽培に取り組んでいる佐々木済(わたる)さんを紹介いたします。

県内の学校を卒業して繊維や化学関係の会社で30年間ほど勤めていたのですが、いつか農業をやりたいと漠然と思いつけていました。それもどうせやるなら「自分にはできないようなことをやりたい」「人を喜ばせたい」という思いが強くなりました。

人生の節目となる50歳を目前とした平成18年10月、48歳のときにこれまでのキャリアをすべて捨て、いよいよ自己実現に向けて歩き出しました。農地はもちろん農業の経験や知識がなかったため、まずふくい農林水産支援センターに相談。そのとき紹介された農家のミディトマトのおいしさが忘れられず、翌月からミディトマトの産地である福井市白方町で農家研修を始めました。

あれから4年。現在ではすっかり地域に溶け込み、ビニールハウス6棟18aでミディトマト、メロン、軟弱野菜のほか露地で甘藷栽培にも取り組み、直売所出荷やインターネットによる産直販売も順調に伸びてきています。

今後は高糖度ミディトマトの栽培のほか、付加価値の高いイタリアン野菜や「恐竜のたまご(ハミウリ)」をはじめとするオリジナル作物や品種を増やしていく予定です。




<お詫び> 前号(33号)で紹介しました塩田学恭さんのふりがなが間違っていました。正しくは「しおだたかやす」さんです。訂正してお詫びいたします。

平成22年度に認定された 福井県指導・青年農業士、指導林業士のみなさんを紹介します

去る2月15日、A O S S A (アオッサ)において、福井県指導・青年農業士、指導林業士として認定された方々です。本制度は県内の優れた中核的農・林・漁業者を県が認定するもので、地域の農林漁業の発展を担っていただけると期待しております。

指導農業士



住所
福井市白方町

主要部門
野菜・水稲

経営状況
露地野菜 4.3ha
施設野菜 7a
水稲 1ha

三好 俊之

青年農業士




住所
福井市新田本町

主要部門
水稲、大麦、大豆、野菜

経営状況
水稲 7ha
作業受託 3ha
転作 2ha
野菜 0.3ha

小寺 輝芳

指導林業士



住所
福井市末町

主要部門
林業(間伐材搬出)

経営状況
自己山林 1.0ha
間伐材搬出
年間4,000m³程度

野村 信一

高志の食サポーター 伝承料理 レシピ集

大根なます



材 料(5人分)
大根:1/2本 人参:好みて 白ゴマ:少々 鰹節:10g
油揚げ:1枚 酢:大さじ3 みそ:大さじ2
砂糖:大さじ2 みりん:小さじ1 塩:少々

作り方
①大根、人参の皮をむき、千切り用のおろし金でおろす。
塩少々をふり混ぜ、水分が出るまでおいておく。
②ボールに合わせ酢(酢、みそ、砂糖、みりん)を作り、油揚げをフライパンで焼いて冷ましておく。冷めたら一口大に切る。
③大根の水分をよく絞って合わせ酢に入れて、油揚げも入れ、ゴマと鰹節をいっしょに混ぜ合わせる。

いわれ
法恩講のときの定番料理である。福井市砂子田集落では、しょうゆの代わりに味噌を使う。

レシピ:福井市北西部地区 堂本初恵さん提供

高志の特産加工品 「奈良漬」

愛菜グループの手掛ける奈良漬は、もともとは野菜市に来るお客さんにサービスで提供していたものです。次第に多くのお客さんの評判を呼ぶようになり、一念発起して2年前に加工場を持つに至りました。

この奈良漬は、80歳を過ぎたグループ最高齢の“おばあちゃん”の知恵と技の結晶です。自分たちで作ったウリやきゅうりを、約半年間粕に漬け込み熟成させたもので、昔懐かしい味と素朴な色合いが特徴です。おばあちゃんの愛情をいっぱいひいた奈良漬を、是非一度ご賞味ください。



《お問い合わせ先》
愛菜グループ(代表:小林三枝子)
住 所:永平寺町谷口18-46
T E L:0776-63-2678
購入場所:四季食彩館れんげの里、ふれあい市
価 格:120g入り250円 他

編集後記

1月末の大雪にはびっくりしましたが、立春も過ぎ、窓から差し込む陽にも日に日に春の暖かさが感じられ、雪と格闘したことなど忘れてしまいそうな今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。
本号では、各種受賞者の方々を紹介していますが、農林業を支えるのはやはり、ひとり一人の「人」の力です。受賞された方はもちろん皆様の益々の活躍を期待します。

福井県 発行:
福井農林総合事務所

〒910-8555 福井市松本3丁目16-10 福井合同庁舎内
TEL 企画振興室(直通)0776-21-8201
農業経営支援部(直通)0776-21-8207
林業部(直通)0776-21-8213
農村整備部(直通)0776-21-8216
E-Mail: fuku-noso@pref.fukui.lg.jp